

四日市版コミュニティスクール報告書（令和5年度総括）

四日市市立三重平中学校

校長 前 田 匠

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

地域の教育力を学校運営及び教育活動に活かすことができるよう保護者や地域のみなさんが主体的に参画・支援できる仕組みを整え、地域・家庭・学校が連携・協働し、学校づくりビジョンに掲げる「笑顔とあいさつあふれる学校」の実現を目指します。

また、四日市版コミュニティスクールとしての取り組みを進めることにより、三重西地区・神前地区にまたがる本校の校区に、地域・家庭・学校が一体となって生徒たちの健全育成を図るための子ども支援ネットワークの構築に努めていきます。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について(1) 教育活動の実践事例

今年度は、三重平中学校が「ボランティアサークル」を立ち上げたこともあり、サークルと生徒会・福祉委員会の生徒を中心に、地域住民との交流・ふれあいの行事に昨年度よりはるかに多くの生徒が地域の行事等に参加することができました。

○生徒会本部役員とCS運営協議会との懇談

今年度初の試みとして、生徒会本部役員と運営協議会委員が懇談会を持ち、三重平中をさらに良くしていくための方策・抱負等について話し合い、双方の連携・協力の大切さを確認することができました。



○神前地区「ふれあい事業」大日山里山保全活動

当日の準備・片付、大日山の中の遊歩道の整備（清掃、邪魔になる樹木の伐採・剪定等）を地域住民の方々と共に行い、昼には地域の方々による炊き出しをご馳走になりました。



○城山公園環境整備ボランティア

今年度初めての参加となりましたが、三重西地区の「城山公園」の遊歩道の掃除を中心に、「しろやま倶楽部」の皆さんとおしゃべりをしながら、2時間ほど楽しく作業をして、「来年もまた来ます。」と元気に挨拶をして帰ってきました。



○地域子ども教室

今年度は6月より、地域ボランティアの方々のお世話になり、毎週月曜日とテスト期間中の放課後1時間ほどですが、毎月2回～5回、定期的に行なうことができました。長期休業中にも、地域の集会所をお借りして行われています。

○三重地区まちづくり構想委員会「親子で食を学ぶ」教室お手伝い

三重地区市民センターで行われた「親子ケーキ作り教室」にスタッフとして参加し、運営に協力しました。

○「地域の高齢者への年賀状」

福祉委員会を中心に生徒有志で100枚ほどの年賀状を書いて神前地区民生委員児童委員協議会に贈呈しました。

○防災学習

地域防災リーダーの方々に来ていただき、防災倉庫の点検や保管されている様々な道具の使い方の講習会・実習などを行いました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

○地域の環境整備活動～大日山里山保全・城山整備活動・団地内花壇の整備

地域住民の方々、そして自然と触れ合う、とても良い機会となっています。

神前地区社会福祉協議会やしろやま倶楽部など、地域の団体・高齢者の方々と生徒個人・三重平中学校とのつながりが確実にふかまってきており、地域の方々からは「あいさつをしてくれる生徒が増えている」との声も聞かれています。

このつながりをさらに深めていくことによって、生徒に「地域住民の一人として地域のことを考え、地域を大切にしようとする意識」を持たせることができると考えます。

来年度以降も参加体制の充実等の工夫をし、さらに多くの生徒が参加し、地域の方々と触れ合えるようにしていきたいと考えます。

○地域子ども教室

生徒が自主的に黙々と学習に取り組める場であり、テスト前などには参加生徒が30人ほどにもなり、家庭学習を充実させることが難しい生徒にとって、大切な場となっています。また、生徒と地域の方々とのつながりも深まり、双方にとって有意義な場ともなっています。

○防災学習

「災害時に中学生が地域住民と共に大きな役割を果たす」という意識を中学生に持たせるとともに、地域の方々との共同作業の体験と技術・知識の習得までも含め、とても意義の大きい学習となっています。

○神前地区民生委員児童委員協議会主催の「地域の高齢者へ年賀状を送る」取り組み
福祉委員会を中心に生徒有志で120枚ほどの年賀状を書いて贈呈し、協議会によって地域の高齢者の方々へと配付していただいています。

地域の方々には好評のようで、「毎年楽しみにして待っている」との声もいただいております、生徒会でもこの取り組みの大切さを認識し、次年度も継続して取り組むことを確認しています。

(3) 今後に向けて

- ・今年度発足した「生徒会と運営協議会との懇談会」を定期的を開催し、生徒に「学校だけでなく地域の中の一員である」という自覚と責任を、一層大きく育みます。
- ・来年度よりスタートするCSとPTA及び地域スポーツ型スポーツクラブ「さんさん」と連携・協働した取り組み「放課後デザイン」を軌道にのせ、学校・地域・保護者が一体となった学校運営をすすめていきます。
- ・学校教育目標の「笑顔とあいさつあふれる学校」の達成を目指し、今後も地域をベースにした様々な取り組みの充実を図ります。

別紙B

令和5年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立三重平中学校

委員長 根 来 進

校 長 前 田 匠

月	協議会の開催	活動内容（学校行事関連含む）
4		
5	第1回CS運営協議会（11日）	自己紹介、昨年度の反省・課題の報告・確認 今年度の活動計画等
6		地域子ども教室（4回）
7		地域子ども教室（2回）
8		
9	体育祭参観（個別）	土曜活動（9/16：親子除草作業） 体育祭参観（9/20）
10	第2回運営協議会（26日）	生徒会との懇談会・授業参観（10/26） 地域子ども教室（5回）
11		土曜活動・城山整備活動参加（11/11） 地域花植え活動参加（ 地域子ども教室（4回）
12		大日山ふれあい事業： 里山保全活動への参加 地域子ども教室（4回）
1	第3回運営協議会 ・学校関係者評価 ・次年度に向けて（19日）	年間のまとめの協議・学校関係者評価 地域子ども教室（3回）
2	CS委員長による 学校関係者評価「様式3」の承認	防災学習（2/17） 地域子ども教室（5回）
3		CS委員長・委員卒業式参列（3/7） 地域子ども教室（1回）